

緑札 20 枚(あいうえお順)

上の句	下の句
きみがためは るのににいでてわかなつむ	わがころもでにゆきはふりつつ
こころあ てにおらばやおらむはつしもの	おきまどはせるしらぎくのはな
こころに もあらでうきよにながらへば	こひしかるべきよはのつきかな
こひ すてふわがなはまだきたちにけり	ひとしれずこそおもひそめしか
ちぎりき なかたみにそでをしぼりつつ	す糸のまつやまなみこさじとは
ちは やぶるかみよもきかずたつたがは	からくれなゐにみずくくるとは
つき みればちぢにもものこそかなしけれ	わがみひとつのあきにはあらねど
なつ のよはまだよひながらあけぬるを	くものいつこにつきやどるらむ
はなの いろはうつりにけりないたづらに	わがみよにふるながめせしまに
ひとは いさこころもしらずふるさとは	はなぞむかしのかににほひける
やす らはでねなましものをさよふけて	かたぶくまでのつきをみしかな
ゆふ さればかどたのいなばおとづれて	あしのまろやにあきかせそふく
よのなかは つねにもがもななぎさこぐ	あまのをぶねのつなでかなしも
わがい ほはみやこのたつみしかぞすむ	よをうちやまとひとはいふなり
わがそ ではしほひにみえぬおきのいしの	ひとこそしらねかわくまもなし
わすら るるみをばおもはずちかひてし	ひとのいのちのをしくもあるかな
わすれ じのゆくす糸まではかたければ	けふをかぎりのいのちともがな
わたのはらや そしまかけてこぎいでぬと	ひとにはつけよあまのつりぶね
わび ぬればいまはたおなじなにはなる	みをつくしてもあはむとぞおもふ
をぐ らやまみねのもみぢばこころあらば	いまひとたびのみゆきまたなむ